



### その3 着崩れたときの直し方



着崩れたときの直し方を説明します。

- ・襟元の乱れは、直そうと強く引っ張ると余計に着崩れする可能性があるため、少しずつ微調整をしながら直しましょう。



- ・帯が下がってきてしまったら、まずは帯の下に手を入れ、グッと持ち上げた後、帯の上を持って引き上げ元の位置へと整えます。
- ・おはしりがたるんだ場合や中に入りすぎた場合は、おはしりが帯の下から7～8cm程度見えるように左右均等に調整しましょう。



※着崩れについては、こまめに鏡を見るなど気にかけて、きちっと直しておきましょう！